開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	選択
担当教員			
吉田 和広			
A (会計学科)	S (専門科目)	LW (法律)	303 (上級科目)

授業のねらい (概要)	企業を租税的側面からの確に捉え、法人税を中心とした租税の考え方・必要性・重要性を理解し、租税法を通じた実際の企業活動を税法的側面から理解した会計実務者を養成することを目的とする。具体的には、企業に関連する各種の税制を理解し、特に、法人税・消費税・所得税の課税計算方法等について学修する。
授業計画	<p>第1回 【遠隔】法人税法 第1章 法人税法総論 法人税法総論について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第2回 【遠隔】法人税法 第2章 減価償却 減価償却について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第3回 【遠隔】法人税法 第3章 受取配当等の益金不算入額 受取配当等の益金不算入額について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第4回 【遠隔】法人税法 第4章 租税公課 租税公課について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第5回 法人税法 第5章 交際費 交際費について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第6回 法人税法 第6章 棚卸資産 棚卸資産について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第7回 法人税法 第7章 有価証券 有価証券について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第8回 法人税法 第8章 貸倒損失 貸倒損失について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第9回 法人税法 第10章 所得税額控除 所得税額控除について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第10回 消費税法 第1章 消費税法総論 第2章 取引の分類 消費税法総論、取引の分類について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 租税法法人税法 (基礎) のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第11回 消費税法 第3章 納税義務者 納税義務者について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p>

	<p>予習（時間）：租税法法人税法（基礎）のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 消費税法 第4章 課税標準 課税標準について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：租税法法人税法（基礎）のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】所得税法 第1章 所得税法総論 所得税法総論について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：租税法法人税法（基礎）のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】所得税法 第2章 各種所得金額の計算 各種所得金額の計算について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：租税法法人税法（基礎）のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】所得税法 第3章 課税標準 課税標準について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：租税法法人税法（基礎）のタイトルの項目についてweb視聴をし、問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について問題集の復習をし、完答できるようにする（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 <p>DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として全うできる能力 <p>【身に付くスキル】 生涯学習力・課題解決力</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 法人税の必要性を理解し、実際に計算することができる。 消費税の必要性を理解し、実際に計算することができる。 所得税の必要性を理解し、実際に計算することができる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	<p>課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。</p>
履修上の注意	<p>次の事項について十分に注意すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 講義の他、朝7時から予習復習を行う web視聴を前提とした反転講義を行う 欠席の場合には事前に教員に連絡する 欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす 公認会計士試験と同等の知識を要する
成績評価の方法・基準	<p>学期末に行う「筆記試験」（50%） 授業内外の「課題」（50%）</p>
教科書	<p>経理研究所において利用している「租税法」のテキストを利用する</p>
参考書・教材	
備考	<p>講義科目／実務家教員による授業</p> <p>2020年度は、13～15回は課題研究として学修する。 当初シラバスの「授業時の講義内容」に充当する資料と「授業時の指示」を代替する資料の配信、及び作業指示を高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで行う。各回全体で330分の学修を想定している。</p> <p>「成績評価の方法・基準」欄の「筆記試験」は、本学の感染状況への対応を踏まえて「最終レポート」で代替することがある。その場合には速やかに高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで実施方法の詳細と評価基準を受講生に告知する。</p>
教員との連絡方法	<p>高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）</p>